

第 1 章

開発環境の準備

プログラミングを始めるにあたり、必要となる開発環境を整えていきます。エディタとして「Atom」を、ブラウザとして「Firefox」をご紹介します。

プログラミングを行うために整える道具は二つ、「エディタ」と「ブラウザ」です。（もちろん「コンピュータ」も必要です。iPad や iPhone でプログラミングできる環境 (cloud9 や paiza.io など) もありますが、Mac や Linux, Windows が動くデスクトップやラップトップコンピュータがお勧めです。）

エディタとは、プログラミングが快適に行えるよう様々な支援機能を備えたコーディングのためのソフトウェアです。さまざまなエディタが提供されていますが、ここでは、Atom をご紹介いたします。

*1

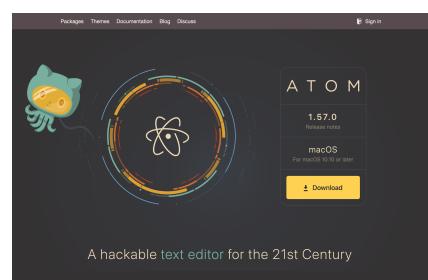
「ブラウザ」は、ウェブサイトを閲覧するためのソフトウェアです。自分の書いたコードを確認したり、iPhone や iPad など違う端末ではどのように見えるのか知ることができます。さまざまなブラウザがありますが、ここでは Firefox をご紹介いたします。

（他にも、ソースコードのバージョン管理システム (Git, GitHub) や、画像が編集できる専門ソフト (Affinity Photo, Affinity Design など) など、素敵なサイト作成のための様々なツールもありますので、学ばれると良いでしょう。）

1.1 21世紀の高性能エディタ Atom

Atom は [公式サイト](#)*2 よりダウンロードできます。

「Download」ボタンを押すとダウンロードされますので、ファイルをダブルクリックして、インストールします。



*1 12月15日で終了する旨、案内されています。後継エディタである Zed(<https://zed.dev>)に期待です。

*2 <https://atom.io>

♣ お勧めプラグイン

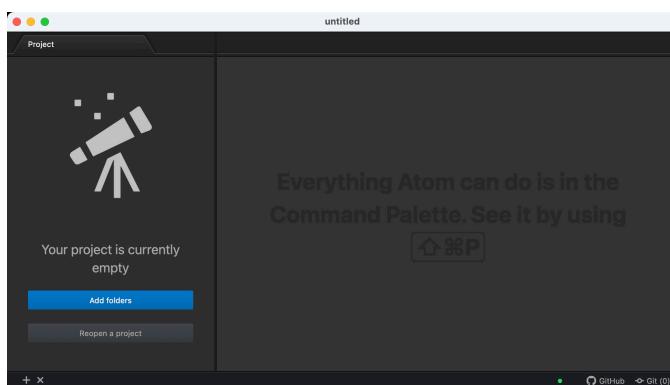
Atom はそのままでも十分高機能に使える GitHub 謹製のテキストエディタです。そして有志の方により、多くの「プラグイン」が提供されています。プラグインとは、差し込む、差込口などの意味を持つ英単語で、IT の分野では、ソフトウェアに機能を追加する小さなプログラムのことを指します。^{*3}

プラグインのことを、Atom では、「パッケージ」と呼んでいます。たくさんのパッケージがありますが、いくつかお勧めをご紹介いたします。

1. メニューバーや設定画面などを日本語化 [japanese-menu^{*4}](https://atom.io/packages/japanese-menu)
2. カラーピッカー [color-picker^{*5}](https://atom.io/packages/color-picker)
3. CSS の色指定 (#ffffff) を背景色に表示 [pigments^{*6}](https://atom.io/packages/pigments)
4. ファイルの種類に応じたアイコンを表示 [file-icons^{*7}](https://atom.io/packages/file-icons)
5. カーソルがある列を強調表示 [highlight-column^{*8}](https://atom.io/packages/highlight-column)
6. 選択箇所を強調表示 [selection-highlight^{*9}](https://atom.io/packages/selection-highlight)
7. AI によるコード補完機能 [tabnine^{*10}](https://atom.io/packages/tabnine)

それでは、インストールしていきましょう。

1. Atom を起動します。



2. File メニューから Preferences をクリックし、環境設定画面を開きます。様々な項目を設定することができます。パッケージをインストールするために、中ほどのメニュー内の「Install」ボタンを押します。

^{*3} 出典：IT 用語辞典

^{*4} <https://atom.io/packages/japanese-menu>

^{*5} <https://atom.io/packages/color-picker>

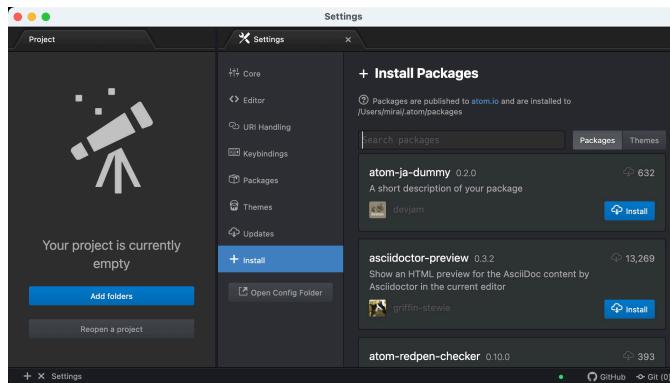
^{*6} <https://atom.io/packages/pigments>

^{*7} <https://atom.io/packages/file-icons>

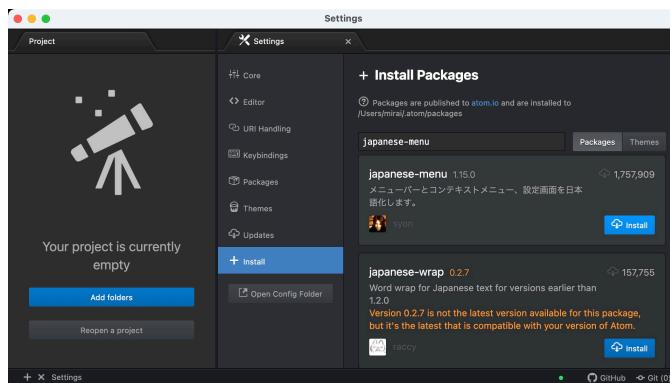
^{*8} <https://atom.io/packages/highlight-column>

^{*9} <https://atom.io/packages/selection-highlight>

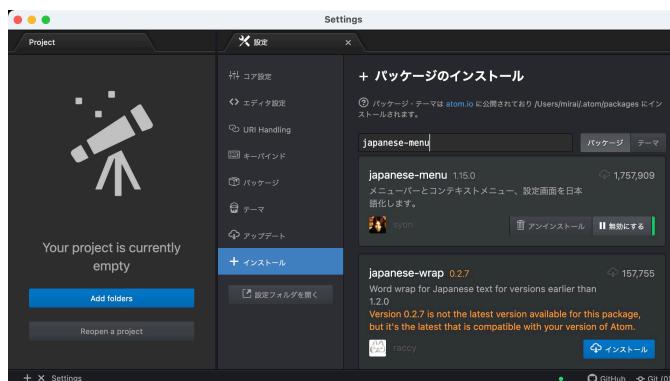
^{*10} <https://atom.io/packages/tabnine>



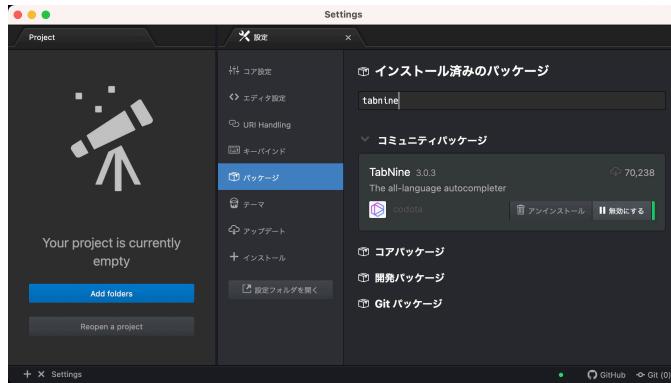
3. 右上の Install Packages の下に入力枠がありますので、インストールしたいパッケージ名として `japanese-menu` を入力し、「Install」ボタンを押します。



4. インストールが完了しました。今まで英語だった説明文が、日本語になっています。



5. 一度インストールしたパッケージを削除したいときには、中ほどのメニュー内の「パッケージ」ボタンを押します。右上の インストール済みのパッケージ の下に入力枠がありますので、アンインストールや無効にしたいパッケージ名を入力します。例えば `tabnine` と入力すると、「アンインストール」ボタンや「無効にする」ボタンが表示されます。



この他にも、いくつかお勧めのパッケージを見繕いましたので、RailsでのWebアプリ開発に愛用しているAtomプラグイン^{*11}にご紹介しています。いろいろなパッケージをインストールして自分の使いやすいエディタに育てていって下さい。

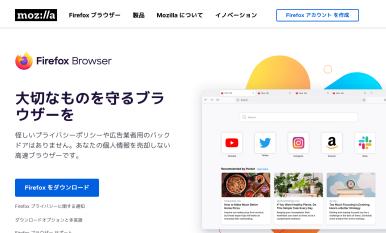
1.2

セキュリティ重視のブラウザ Firefox ファイヤフォックス

Firefoxは、公式サイト^{*12}より、ダウンロードできます。

Firefoxは、Mosaic, Netscapeの血を受け継ぐブラウザです。CSSグリッドの確認や、丁寧なコメントの開発者ツールが特徴です。

「Firefoxをダウンロード」ボタンを押すとダウンロードが始まるので、落としたファイルをダブルクリックして、インストールしてください。



1.3

基本的な開発方法

AtomとFirefoxを導入できたので、ウェブサイトの基本的な作り方をご案内します。

0. 画面の左側にAtomを、右側にFirefoxを配置します。
1. Atomで、プログラムをいろいろ書いていきます。
2. Firefoxで、作ったウェブサイトの表示や動作を確認します。
3. 出来上がりが良ければ、ウェブサイトを公開して完了です。

もう少し改良したければ、1.に戻ります。

♣ 手順のご案内

作業ディレクトリの作成方法や、AtomやFirefoxの簡単な使い方の紹介です。 *13 *14

*11 https://zenn.dev/atelier_mirai/articles/c3ed79af5ba395

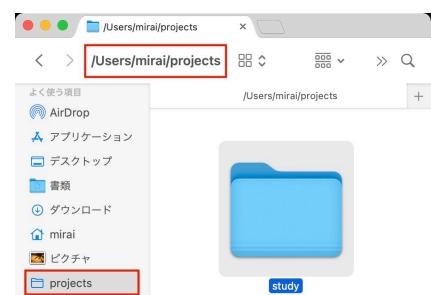
*12 <https://www.mozilla.org/ja/firefox/new/>

*13 Mac利用者向けです。Windowsは適宜読み替えてください。

*14 テキストエディタAtom入門(<https://books.ojai.jp/items/atom>)もお勧めです。

0. Users/利用者名ディレクトリの直下に、**projects** ディレクトリを作成します。

projects ディレクトリには、自分が作成する様々なプロジェクト(案件)を格納する為のディレクトリです。良く使う為、Finder のサイドバーに登録すると便利です。



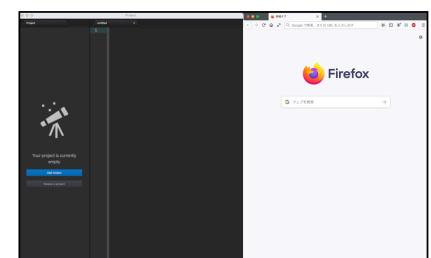
projects ディレクトリを作成し、
その下に今回の学習用に **study** ディレクトリを作成します。

1. Atom のアイコンと Firefox のアイコンです。

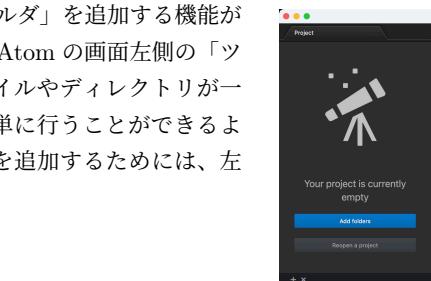
良く使うのでドックに登録しておくと便利です。



2. Atom と Firefox を
左右に配置します。

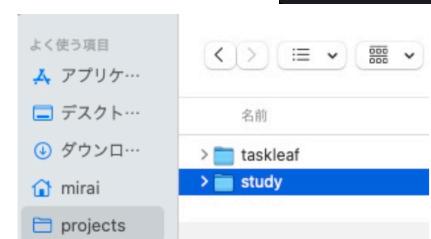


3. Atom には、「ツリービュー」に「プロジェクトフォルダ」を追加する機能があります。「プロジェクトフォルダ」を追加すると、Atom の画面左側の「ツリービュー」にそのプロジェクトフォルダ内のファイルやディレクトリが一覧表示されます。ファイルの追加や編集、削除を簡単に行うことができるようになります。とても便利です。プロジェクトフォルダを追加するためには、左側の青色の「Add folders」ボタンを押します。



4. Finder が開くので、サイドバーから **projects** を選びます。**projects** ディレクトリから **study** ディレクトリを開きます。

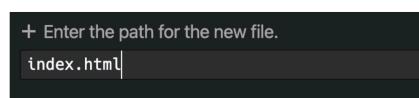
左側の「ツリービュー」に **study** ディレクトリが表示されますので、この **study** ディレクトリ内にいろいろなファイルを納めていき、最終的にウェブサイトを創り上げます。新しいファイルを作成しましょう。



5. ツリービューの **study** ディレクトリを右クリックして、「新規ファイル」をクリックします。

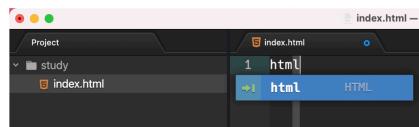


6. 「Enter the path for the new file.」(新しいファイル名を入力して下さい)と、表示されるので、`index.html`とファイル名を入力します。



7. 左側の「ツリービュー」に、新規作成した `index.html` が、表示されましたので、これをクリックします。すると右側の編集領域(「ペイン」と呼びます)に、今作成した `index.html` が表示されます。今作成したばかりなので、中身は何もなく空っぽです。早速 HTML を書いていきましょう。Atom には、コードの入力を手助けしてくれる「入力支援機能」が備わっています。`html` と入力して、エンターキーを押します。

8. 次のように雛形が入力されます。



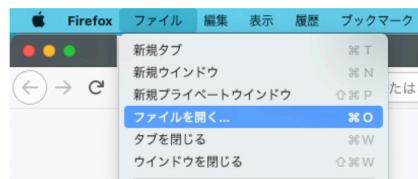
```
<!DOCTYPE html>
<html lang="en" dir="ltr">
  <head>
    <meta charset="utf-8">
    <title></title>
  </head>
  <body>

  </body>
</html>
```

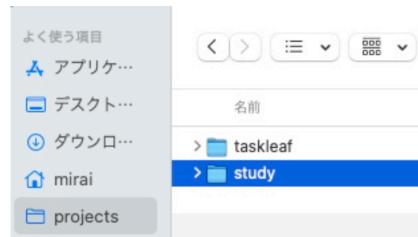
9. 「色」がついていることにも着目してください。「シンタックスハイライト」と呼ばれる、HTML の文法に分かりやすいよう、着色する機能です。それでは雛形で入力した結果を利用して、次のようにしましょう。`h1` とタイプしエンターキーを押すと、`<h1></h1>` と入力されます。Atom の入力支援機能を活用して編集しましょう。

```
<!DOCTYPE html>
<html>
  <head>
    <meta charset="utf-8">
    <title>HTML学習</title>
  </head>
  <body>
    <h1>初めてのHTML</h1>
    <p>
      HTMLを学習して
      素敵なサイトを作れるように
      成ります
    </p>
  </body>
</html>
```

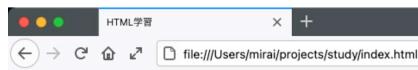
10. HTML を入力して、index.html ファイルが完成しました。Atom の「ファイル」メニューから「保存」をクリックするか、Command + S を押して保存します。保存できたら、どのように表示されるか、Firefox を使って確認しましょう。Firefox の「ファイル」メニューから「ファイルを開く」をクリックするか、Command + O を押して、index.html を開きます。



11. Finder が開くので、サイドバーから projects を選びます。projects ディレクトリ内には、taskleaf と study の二つのディレクトリがありますが、ここでは study ディレクトリを開きます。



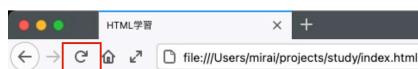
12. Atom で編集した index.html を Firefox で閲覧できます。



初めてのHTML

HTMLを学習して、素敵なサイトを作れるように成ります。

13. 綺麗に出来上がっていたら完成です。もしもう少し改善したい点があるなら、Atom に戻って index.html を編集し、編集が終わったら Command + S を押して保存します。保存が終わったら、編集結果を Firefox で見てみましょう。Firefox の「再読み込みボタン」を押すか、または Command + R を押して、編集結果を再確認することができます。



【コラム】習得したい基本的なショートカット

ショートカットを習得すると、効率的にコーディングできるようになります。

Mac 基本操作

入力ソース切替

Ctrl + Space	日本語入力と英数入力を切替
--------------	---------------

ファイル操作

Command + O	ファイルを開く	Open 開く
Command + S	ファイルを保存する	Save 保存する

カーソル移動

Ctrl + F	右へ移動	Forward 先へ進んで
Ctrl + B	左へ移動	Backward 後方へ
Ctrl + P	上へ移動	Previous 以前の行へ
Ctrl + N	下へ移動	Next 次の行へ
Ctrl + A	行頭へ移動	Ahead 前方へ
Ctrl + E	行末へ移動	End 行末へ

テキスト編集

Command + Z	元に戻す	
Command + X	切り取り	
Command + C	コピー	Copy
Command + V	貼付	
Command + A	全選択	All
Ctrl + H	カーソルの左の文字を削除	
Ctrl + D	カーソルの右の文字を削除	Delete
Ctrl + K	カーソル以降を切り取り	Kill line
Ctrl + T	カーソル前後の文字を入れ替	Transpose

Atom 基本操作

Shift + Command + D	行の複製	Duplicate
Shift + Ctrl + K	行の削除	Kill line
Command + /	コメントアウト	
Ctrl + F	検索（ファイル内）	Find 見つけ出す
Shift + Ctrl + F	検索（プロジェクト内）	Find 見つけ出す
Ctrl + G	任意行へカーソルを移動	Go
Command +]	インデントを追加	
Command + [インデントを削除	
Command + K →	画面分割	
Command + W	画面を閉じる	Window close
Shift + Ctrl + P	コマンドパレット	Pallet
Shift + Command + C	色を選択	pigments